

令和2年度 自立支援協議会就労支援部会 3月例会

日時 令和3年3月15日（月） 13：30～15：00

場所 愛らんど 4階 多目的ホール2

参加者：16名

①総括と次年度の計画

*2020年度の振り返り

事務局会：月1回実施

例会：月に1回実施 内容としては学習会2回やグループスーパービジョン

今年度の就労支援部会では、事業所の抱える課題に目を向けようと、事例を用いたグループスーパービジョン（以下、GSV）に取り組む。参加者は、当初、就労支援事業所の支援者を想定していたが、それ以外の支援者からの希望もあり、固定せず、広く就労支援に携わる方とした。部会が、学びの場・連携の場となったが、実際に障がい者の地域生活やはたらく環境をより良くするというところまでには至っていない。

今年度の部会の実施の体制としては、毎月の例会とその準備をする事務局会の二つの会を設定。事務局は今治市障がい福祉課・今治市基幹相談支援センター・今治ワークス・クリエイト21・まるくワークス喜田村・パドル・プリズムが参加。事務局メンバーを固定することは想定していないが、希望者が現れない。事務局メンバーの負担が大きくなってきており、メンバーの拡充が課題である。希望するところは手を挙げて欲しい。

今年度は事業所の抱える支援上の課題に目を向けた為、就労支援部会であるにもかかわらず、一般就労の推進の部分に充分触れることが出来なかった。次年度はGSVを継続しつつ、一般就労の推進につながるような取り組みも行っていく。部会の例会の開催の頻度については、事務局の負担が大きくなっていることから、隔月の開催に変更予定。事務局会は、次年度の部会の運営やさらにその先についても検討するため、毎月実施予定。

②グループワーク

テーマ：自立支援協議会に期待すること・事業所で困っている事

*事務局のメンバーは固定ではなく、皆さんが協力し、メンバーを増やしたり、交代しながら運営した方が良い。

*部会にもっと多くの方に参加していただきたい。参加したくても、来れない方の為にリモート発信をしてはどうか。

*就労支援事業所と医療機関の連携がうまくいかず、ちぐはぐな支援になってしまっていることがある。サービス担当者会などで支援方針のすり合わせがもっとできるよい。

*親亡き後や金銭面の問題など就労支援事業所だけでは支援困難なこと。つながりが必要だと感じている。

*求人が減少しているので、企業への求人活動を積極的に行いたい。

*事業所が連携し、就職した後も継続出来るような体制を取りたい。

*以前していた、企業様見学を行いたい。

*就職を目指す前にしておくこと。職業準備性を高めるための支援の協議。